



Daiwa Spinning

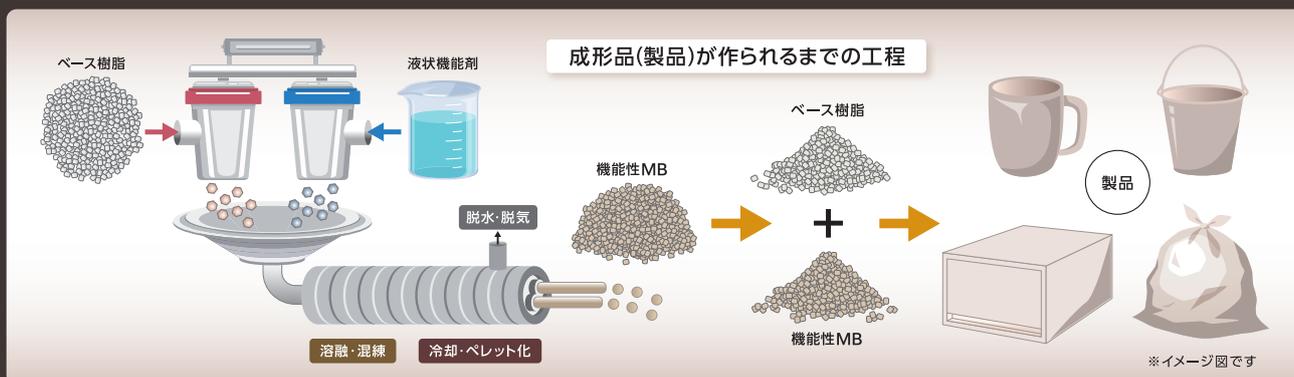
機能性マスターバッチ

Magical Assist[®]

マジカルアシスト

液状機能剤を熱可塑性樹脂にコンパウンドできます

特殊コンパウンド技術により、粉体機能剤だけではなく、これまで難しいとされてきた、液状機能剤を熱可塑性樹脂にコンパウンドして機能性マスターバッチ(MB)化できるようになりました。機能剤を高分散にコンパウンドできるため、成形性への影響も小さく、優れた機能性を発揮します。



LINE UP

消臭・抗菌MB

悪臭成分(アンモニア、トリメチルアミン、硫化水素)に対して優れた消臭性と抗菌性を付加するMBです。



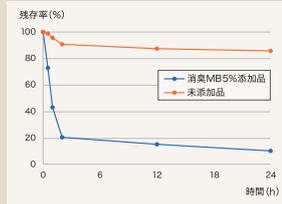
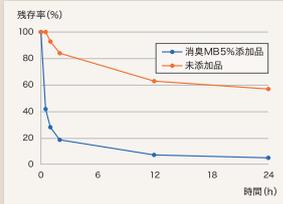
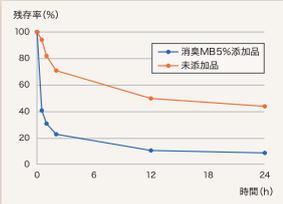
消臭性

アンモニア

トリメチルアミン

硫化水素

抗菌性



試験菌種	黄色ブドウ球菌	大腸菌
抗菌活性値	>4.9	3.0

試験試料：消臭抗菌 MB5% 添加 PE インフレーションフィルム
 試験方法：JIS Z 2801 (フィルム密着法)
 試験場所：一般財団法人カケンテストセンター
 抗菌活性値 \geq 2.0で抗菌性があるといわれています

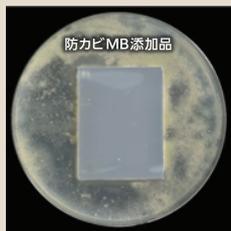
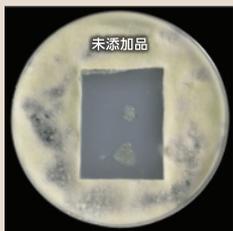
試験試料：消臭・抗菌 MB 5% 添加 PE インフレーションフィルム 試験方法：ISO17299-2 消臭性(ガス検知管法)準拠 試験場所：大和紡績株式会社

防カビMB

抗菌製品技術協議会(SIAA)の防カビ剤ポジティブリストの登録製品を使用しており、防カビ性を付加するMBです。



4週間後のかび発育状態



かび発育状態：3

かび発育状態：0

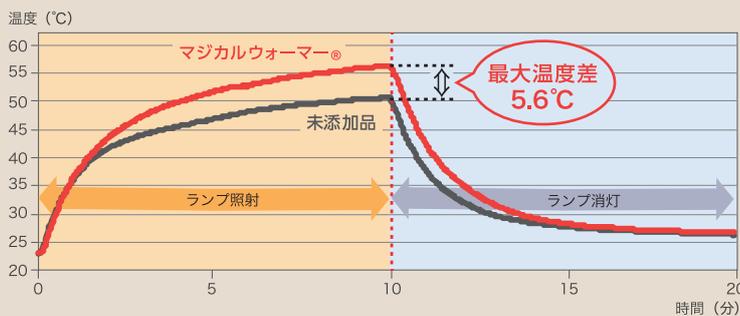
菌糸の発育評価

- 0：肉眼及び実体顕微鏡下でかびの発育は認められない。
- 1：肉眼ではかびの発育が認められないが、実体顕微鏡下では明らかに確認できる。
- 2：肉眼でかびの発育が認められ、発育部分の面積は試料の全面積の25%未満
- 3：肉眼でかびの発育が認められ、発育部分の面積は試料の全面積の25%以上50%未満
- 4：菌糸はよく発育し、発育部分の面積は試料の全面積の50%以上
- 5：菌糸の発育は激しく、試料全面を覆っている。

試験試料：防カビ MB 2% 添加 PP プレート
 試験方法：JIS Z 2911
 試験場所：一般財団法人カケンテストセンター

蓄熱MB

赤外線を吸収して温かくなる蓄熱性を付加するMBです。



マジカルウォーマー®は、蓄熱MBを添加したPET繊維です。MBおよび繊維として販売しております。

試験試料：マジカルウォーマー®(蓄熱MB10%添加PET繊維)
 試験条件：試料にレフランプ(500W, 照射距離50cm)を10分間照射、さらに消灯後10分間の温度変化を測定
 試験場所：大和紡績株式会社

難燃MB

ノンハロゲンの環境に優しい薬剤を使用しており、優れた難燃性を付加するMBです。



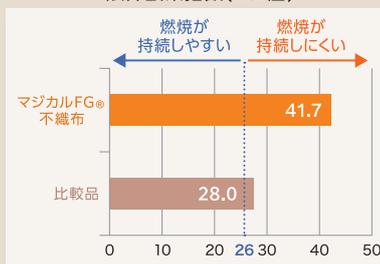
レギュラーPET不織布

マジカルFG®不織布



試験試料：マジカルFG®(難燃MB4%添加PET繊維)NP不織布
 試験方法：45°マイクロバーナー法
 試験場所：大和紡績株式会社

限界酸素指数(LOI値)



マジカルFG®は、難燃MBを添加したPET繊維です。MBおよび繊維として販売しております。

試験試料：マジカルFG®(難燃MB4%添加PET繊維)NP不織布
 比較品：一般的な難燃PET繊維NP不織布
 試験方法：JIS L 1091 E法
 試験場所：一般財団法人カケンテストセンター
 LOI値26以上で難燃性があるといわれています。

※各データは測定値であり、保証値ではありません。
 ※樹脂種・添加率・後処理等によって性能が変化する可能性があります。
 ※樹脂種や機能剤によって外觀が異なります。